

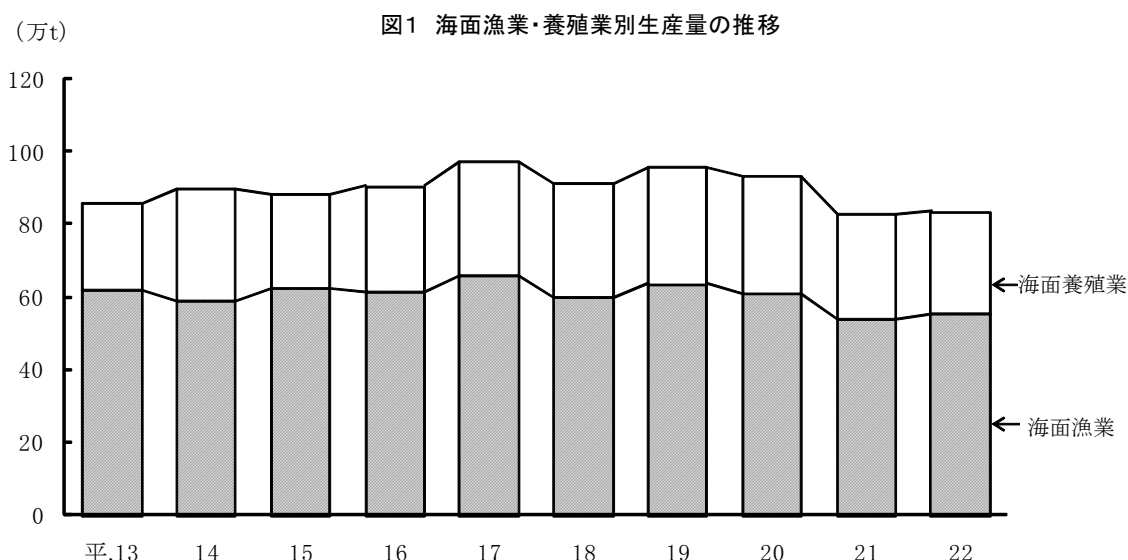
平成23年5月9日公表

平成22年九州の海面漁業・養殖業生産統計(概数)

－海面漁業・養殖業生産量は、前年に比べて6,200t(1%)増加－

【調査結果の概要】

- 平成22年(1～12月)の九州における海面漁業・養殖業の生産量は83万6,910 tで、前年に比べて6,200 t(1%)増加しました。
これは海面養殖業の収穫量は減少したものの、海面漁業の漁獲量が増加したためです。
なお、生産量に占める海面漁業漁獲量の割合は67%となりました。
- 海面漁業の漁獲量は55万7,257 tで、前年に比べて1万4,421 t(3%)増加しました。
これは、まぐろ類、いか類等は減少したものの、かつお類、いわし類及びあじ類等が増加したためです。
- 海面養殖業の収穫量は27万9,653 tで、前年に比べて8,221 t(3%)減少しました。
これは、その他の魚類、のり類等は増加したものの、ぶり類等が減少したためです。



この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/ht_suisan_kyushu.html 】

本統計における調査の目的、調査の対象などは、[調査の概要] P 8に掲載しております。

【調査結果】

1 海面漁業漁獲量

平成22年の九州における海面漁業の漁獲量は55万7,257tで、前年に比べて1万4,421t（3%）増加しました。

(1) 主な漁業種別漁獲量

ア 大中型1そうまき網

大中型1そうまき網の漁獲量は15万3,321tで、前年に比べて3,924t（2%）減少しました。

これは、あじ類、ぶり類は増加したものの、さば類、いわし類が減少したためです。

イ まぐろはえ縄

まぐろはえ縄の漁獲量は3万4,267tで、前年に比べて3,435t（11%）増加しました。

これは、くろまぐろ、びんながが減少したものの、きはだ、さめ類等が増加したためです。

ウ 船びき網

船びき網の漁獲量は2万5,582tで、前年に比べて3,339t（15%）増加しました。

これは、たい類等が減少したものの、いわし類、その他の魚類等が増加したためです。

エ いか釣

いか釣の漁獲量は2万2,075tで、前年に比べて1,364t（6%）減少しました。

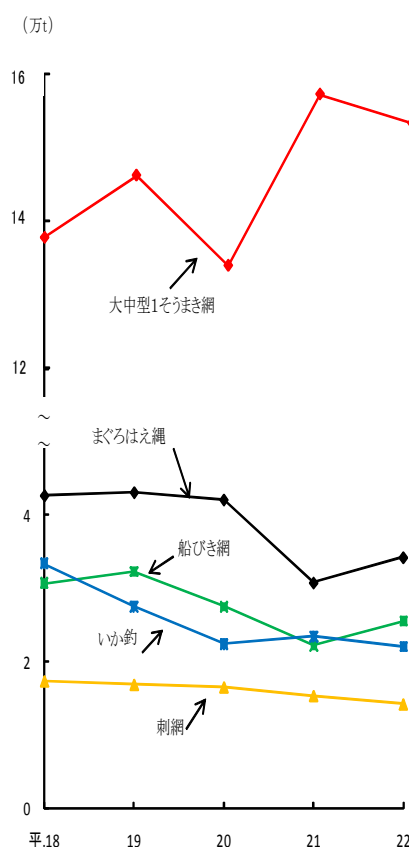
これは、するめいかが減少したためです。

オ 刺網

刺網の漁獲量は1万4,226tで、前年に比べて1,155t（8%）減少しました。

これは、かじき類、ぶり類が減少したためです。

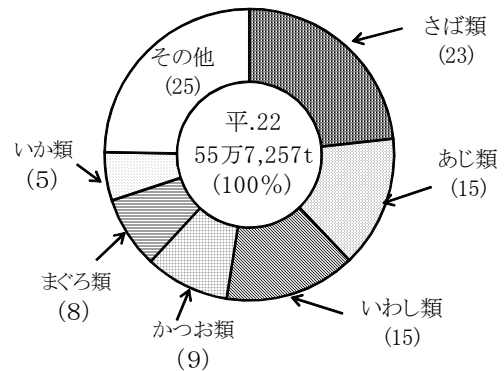
図2 主な漁業種別漁獲量-2



(2) 主な魚種別漁獲量

漁獲量に占める魚種別の構成割合は、さば類が23%で最も高く、次いであじ類、いわし類が15%、かつお類が9%、まぐろ類が8%、いか類が5%となっています。

図3 魚種別漁獲量の構成割合



ア さば類

さば類の漁獲量は12万9,516tで、前年に比べて1,061t(1%)減少しました。

これは、大中型1そうまき網等で減少したためです。

イ あじ類

あじ類の漁獲量は8万1,565tで、前年に比べて3,447t(4%)増加しました。

これは、大中型1そうまき網等で増加したためです。

ウ いわし類

いわし類の漁獲量は8万1,537tで、前年に比べて4,814t(6%)増加しました。

これは、大中型1そうまき網等で減少したものの、船びき網、中・小型まき網等で増加したためです。

エ かつお類

かつお類の漁獲量は5万2,411tで、前年に比べて1万6,559t(46%)増加しました。

これは、かつお・まぐろまき網、中・小型まき網等で増加したためです。

オ まぐろ類

まぐろ類の漁獲量は4万4,545tで、前年に比べて5,545t(11%)減少しました。

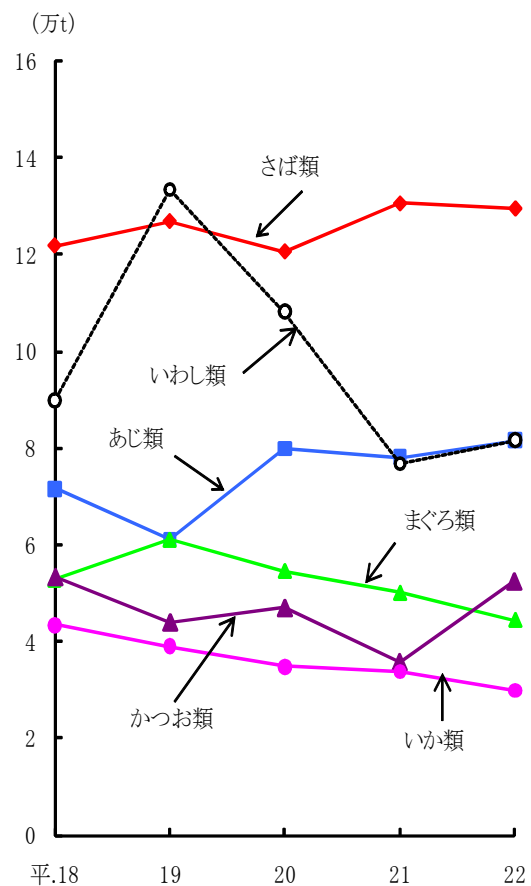
これは、遠洋まぐろはえ縄等で増加したものの、遠洋かつお一本釣等で減少したためです。

カ いか類

いか類の漁獲量は2万9,875tで、前年に比べて3,983t(12%)減少しました。

これは、いか釣、小型定置網等で減少したためです。

図4 主な魚種別漁獲量の推移



2 海面養殖業収穫量

平成22年の九州における海面養殖業の収穫量は27万9,653tで前年に比べて、8,221t（3%）減少しました。

収穫量に占める魚種別の構成割合は、のり類が55%で最も高く、次いでぶり類が32%となっています。

(1) のり類

のり類の収穫量は15万4,801tで、前年に比べて314t（0.2%）増加しました。

(2) ぶり類

ぶり類の収穫量は8万8,316tで、前年に比べて9,034t（9%）減少しました。

これは、赤潮による被害が発生したためです。

図5 養殖魚種別収穫量の構成割合

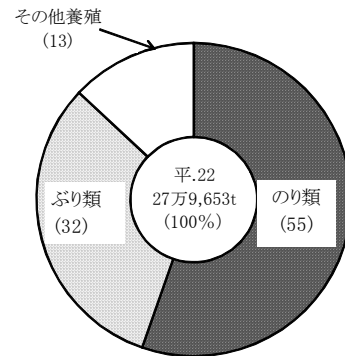
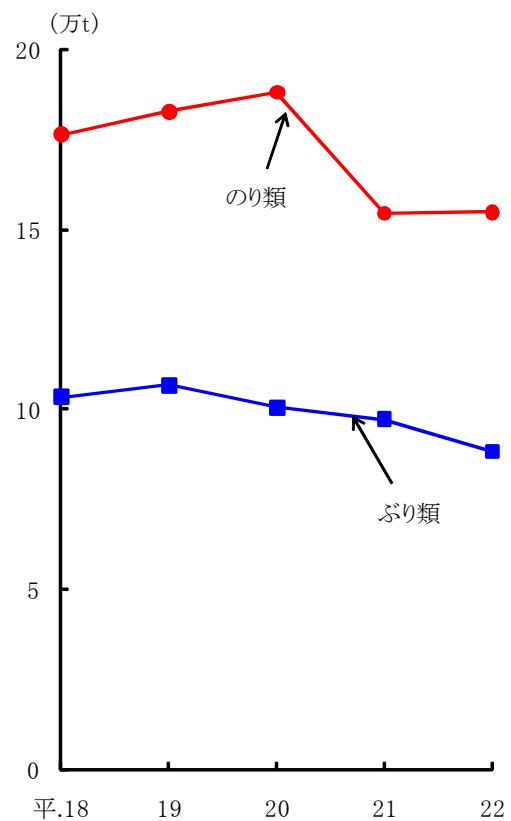


図6 主な養殖魚種別収穫量の推移



【統計表】

1 海面漁業・養殖業生産量総括表

単位：t

年次	計	海面漁業	海面養殖業
平. 13	943 392 (100)	683 394 (72)	259 999 (28)
14	861 275 (100)	620 828 (72)	240 447 (28)
15	898 268 (100)	589 691 (66)	308 577 (34)
16	884 526 (100)	627 115 (71)	257 411 (29)
17	906 111 (100)	616 965 (68)	289 146 (32)
18	975 518 (100)	662 458 (68)	313 060 (32)
19	912 649 (100)	599 161 (66)	313 488 (34)
20	958 493 (100)	637 986 (67)	320 507 (33)
21	830 711 (100)	542 836 (65)	287 874 (35)
22	836 910 (100)	557 257 (67)	279 653 (33)
対前年差	6 200	14 421	△ 8 221
対前年比(%)	101	103	97

注：()書きの数値は構成割合(%)です。

2 海面漁業

(1) 主な漁業種類別漁獲量

単位：t

漁業種類	平. 22	21	対前年差	対前年比(%)
計	557 257	542 836	14 421	103
小型底びき網	14 145	11 947	2 197	118
船びき網	25 582	22 243	3 339	115
大中型1そうまき網	153 321	157 245	△ 3 924	98
中・小型まき網	141 805	×	…	…
刺網	14 226	15 381	△ 1 155	92
定置網(大型・小型)	26 421	×	…	…
その他の網漁業	11 377	10 920	457	104
まぐろはえ縄	34 267	30 832	3 435	111
その他のはえ縄	5 696	6 546	△ 851	87
いか釣	22 075	23 439	△ 1 364	94
ひき縄釣	5 537	6 521	△ 984	85
その他の釣	12 865	13 772	△ 907	93
採貝・採藻	11 395	12 145	△ 751	94
上記以外の漁業	78 547	70 983	7 564	111

(2) 主な魚種別漁獲量

単位：t

魚種	平. 2 2	2 1	対前年差	対前年比(%)
合計	557 257	542 836	14 421	103
魚類計	496 057	480 969	15 088	103
まぐろ類計	44 545	50 090	△ 5 545	89
かじき類計	3 168	2 796	372	113
かつお類計	52 411	35 852	16 559	146
かつお	47 073	31 267	15 806	151
そうだがつお類	5 339	4 585	753	116
このしろ	2 365	3 087	△ 721	77
いわし類計	81 537	76 722	4 814	106
まいわし	1 176	1 464	△ 288	80
うるめいわし	22 414	27 039	△ 4 624	83
かたくちいわし	45 978	38 409	7 569	120
しらす	11 967	9 810	2 158	122
あじ類計	81 565	78 117	3 447	104
まあじ	68 390	63 747	4 643	107
むろあじ類	13 175	14 371	△ 1 195	92
さば類	129 516	130 577	△ 1 061	99
ぶり類	17 403	14 343	3 061	121
ひらめ・かれい類	2 638	2 693	△ 55	98
たい類計	8 937	9 846	△ 909	91
まだい	5 139	6 059	△ 921	85
ちだい・きだい	2 962	2 982	△ 19	99
さわら類	3 038	3 022	16	101
ふぐ類	994	1 128	△ 135	88
注) 上記以外の魚類	67 940	72 696	△ 4 756	93
えび類計	2 447	2 891	△ 445	85
くるまえび	197	235	△ 38	84
上記以外のえび類	2 250	2 656	△ 407	85
かに類計	1 061	1 252	△ 191	85
がざみ類	870	1 018	△ 148	85
その他のかに類	191	234	△ 43	82
貝類計	16 158	11 279	4 878	143
あさり類	2 593	3 208	△ 615	81
その他の貝類	11 781	6 019	5 762	196
上記以外の貝類	1 784	2 053	△ 269	87
いか類計	29 875	33 858	△ 3 983	88
するめいか	9 839	14 617	△ 4 778	67
あかいか	8 691	8 775	△ 84	99
その他のいか類	11 346	10 467	879	108
たこ類	3 435	3 672	△ 237	94
うに類	1 584	1 873	△ 289	85
その他の水産動物類等	1 647	1 671	△ 24	99
海藻類計	4 994	5 371	△ 377	93
その他の海藻類	4 994	5 371	△ 377	93

注) 「上記以外の魚類」には、その他の魚類に加え漁獲量が少ない魚種も含んで計上しています。

3 海面養殖業

主な海面養殖業魚種別収穫量

単位：t

魚種	平. 2 2	2 1	対前年差	対前年比(%)
合計	279 653	287 874	△ 8 221	97
ぶり類	88 316	97 351	△ 9 034	91
くるまえび	859	945	△ 86	91
わかめ類	1 590	1 927	△ 337	83
のり類(生重量)	154 801	154 487	314	100
上記以外	34 086	33 164	922	103

〔統計表の見方等〕

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがあります。
- 表中に用いた記号は以下のとおりです。
 - 「△」は減少したもの
 - 「χ」は個人又は法人その他団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
 - 「…」は事実不詳又は調査を欠くもの

【調査の概要】

1 調査の目的

海面漁業生産統計調査は、我が国の海面漁業、海面養殖業の生産に関する実態を明らかにし、水産行政に係る資料を整備することを目的としています。

2 調査の対象

海面漁業生産統計調査のうち、海面漁業漁獲統計調査及び海面養殖業収獲統計調査は、原則、水揚機関を対象とし、水揚機関で把握できない場合に限り、海面漁業経営体を対象としました。

3 調査期間

調査期間は、平成22年1月1日～12月31日の1年間です。

なお、遠洋漁業等で年を越えて操業する場合は、陸揚等のために港に入港した日の属する年に含めて調査を行いました。

4 調査方法

(1) 水揚機関

統計調査員が調査客体に調査票等を配付し自計申告する方法、電子計算機又は紙に出力された記録を閲覧する方法、又は面接聞き取りの方法により実施しました。

(2) 漁業経営体

水揚機関で把握できない漁業経営体については、以下の方法で調査を実施しました。

ア 一括調査

統計調査員が調査客体に調査票等を配付し自計申告する方法、又は面接聞き取りの方法により実施しました。

イ 往復郵送調査

往復郵送調査により実施しました。

5 用語等の解説

(1) 主な漁業種類の解説

ア 底びき網漁業

底びき網を使用して行う漁業。遠洋底びき網漁業、以西底びき網漁業、沖合底びき網漁業、小型底びき網漁業があります。

イ 船びき網漁業

船を拠点として、船を一定のところに止めて網具を引き寄せるか、又は船を移動させながら網具を引き回して漁獲する漁業です。

ウ まき網漁業

魚類等を網具で包囲し、その逃路を断ち次第に包囲形を縮小して、これを採捕する漁業を総称していいいます。大中型まき網漁業、中・小型まき網漁業があります。

エ 刺網漁業

刺網を魚類等の遊泳通過するところを遮断するように張り、網目に刺させたり、からませたりして漁獲する漁業をいいます。さけ・ます流し網漁業、かじき等流し網漁業等があります。

オ 定置網漁業

漁具を固定して行う漁業で、沿岸を回遊する魚類の進路を遮断し、魚群を沖合に誘導し、袋網内に落とし入れて漁獲する漁業です。大型定置網、さけ定置網、小型定置網があります

カ はえ縄漁業

幹縄に多数の枝縄を付け、この先端に釣針を結着した漁具を横に長く延べて行う釣漁業を言います。まぐろはえ縄等があります。

キ 釣漁業

釣糸と釣針を有する漁具を使用し、餌又は擬餌等により水産動物を誘引し釣針にからませ漁獲する漁業をいいます。かつお一本釣漁業、いか釣漁業、ひき縄釣漁業等があります。

6 その他

この資料の数値は概数であり、確定値は平成24年刊行予定の『漁業・養殖業生産統計年報』に掲載します。

【関連リンク】

九州農政局ホームページ>農林水産情報>農林水産統計

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/index.html>

九州農政局ホームページアドレス

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/index.html>

問い合わせ先

◎本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課

電 話：(代) 096-211-9111 内線 4947

直通電話： 096-211-9907

◎農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画課 企画係

電 話：(代) 096-211-9111 内線 4924

直通電話： 096-211-9845